

ニュースリリース

Sapporo Concert Hall Kitara
札幌コンサートホール

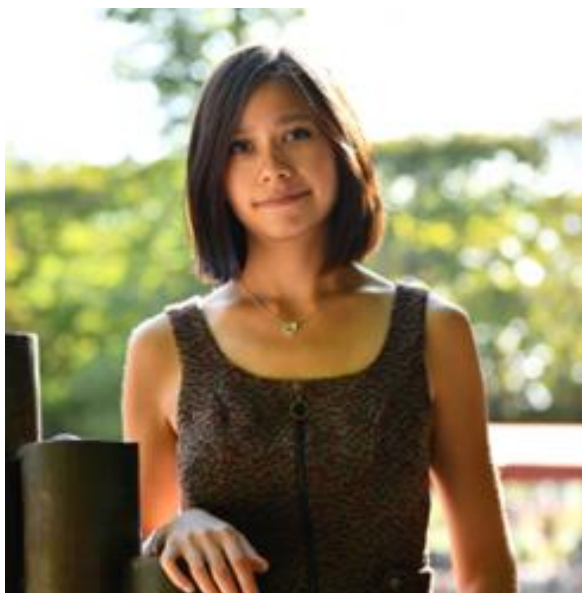
Sapporo Concert Hall

第25代札幌コンサートホール専属オルガニストが決定！
フランス出身 ファニー・クソーが就任

このたび、第25代札幌コンサートホール専属オルガニストとして、ファニー・クソーの就任が決定しました。

当ホールでは、オープン翌年の1998年から毎年、パイプオルガン(アルフレッド・ケルン社製)の製作地であるフランスでオルガンを学んだ演奏家を専属オルガニストとして招聘していますが、第25代オルガニストにフランスのリヨン国立高等音楽院で学び、ヨーロッパを中心に活動しているファニー・クソーが就任することとなりました。

就任期間は2024年9月1日から2025年8月31日までの予定です。任期中は当ホールや国内各地でコンサートを行うほか、教育活動にも携わるなど、オルガン音楽の魅力をご紹介します。



<プロフィール>

ファニー・クソー Fanny Cousseau

フランス生まれ。パリ13区モーリス・ラヴェル音楽院にてピアノをカリーヌ・ザリフィアンに、伴奏法をクロード・コレに師事し、パリ地方音楽院ではオルガンを学び、いずれも音楽研究資格を取得。サン・モール・デ・フォッセ地方音楽院ではピアノをクリストフ・ブクジアン、オルガンをエリック・ルブランに師事し、2017年、最優秀の成績で修了。リヨン国立高等音楽院ではフランソワ・エスピナス、リズベズ・シュルンベルジェに師事し、19年にオリヴィエ・メシアン国際コンクールで第4位およびオリヴィエ・メシアン作品最優秀演奏賞を受賞。その後、リヨン国立高等音楽院で22年にオルガン修士、24年に教授法修士課程を修了。教育活動にも熱心で、パリ13区モーリス・ラヴェル音楽院ではオルガンを、フランス・ハンガリー音楽学校ではピアノを指導している。

現在は、ポール・ロワイヤル教会の正オルガニストおよびポール・ロワイヤル・ミュージカルの音楽監督を務めている。2024年9月、第25代札幌コンサートホール専属オルガニストに就任予定。

第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト
ファニー・クソー デビューリサイタル

日時/2024年10月12日(土) 13:15開場 14:00開演 (15:30終演予定)

会場/札幌コンサートホール Kitara 大ホール

料金/全席指定(税込) 一般: 1,000円 U25: 500円

プログラム/J.S.バッハ : わが身を神に委ねたり BWV707

レスピーギ : 3つの小品 P.92 より 第3番 J.S.バッハのコラール「わが身を神に委ねたり」による前奏曲 イ短調

J.S.バッハ : パッサカリアとフーガ BWV582 ほか

●担当・お問い合わせ

(公財)札幌市芸術文化財団 コンサートホール事業部 管理課 業務係 石田、大石
〒064-8649 札幌市中央区中島公園 1-15 TEL 011-520-2000 FAX 011-520-1575